

後援会ニュース「しおかぜ」は街づくりのコミュニティ紙として皆さんの暖かいご支援をお願いします。
ご意見をお聞かせください。



しおかぜ

日本共産党浦安市東部後援会
News

第32号

2009年 9月25日
編集責任者 元木計文
047-355-8526
部 内 資 料

市財政シリーズ②

「財政力はある」と言うけれど・・・



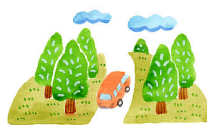
表のようにこの10年間で地方債は減らず一方で、積立金は増やすなど本市の財政運営は健全さが明瞭です。財政力を見る財政力指数、財政の硬直さをあらわす公債費比率、これらの指数からその度合いは良好とみることができるといえます。しかし、いま世界的規模の経済不況のもとで、今後、税収減が心配されます。財政力を見極め、高齢社会に向けた将来も見据えた行政運営が特に求められています。不要・不急の事業の見直しや撤回、優先施策の政策的判断などが不可欠です。皆さんのご意見をお寄せ下さい。

前号(30号)では、市が今後の10年間で取り組む基本計画に盛り込まれた総額400億にも上るビックプロジェクトを紹介しました。今回は、市の地方債(借金)と積立金(貯金)についてお知らせします。

年度	人口(人)	歳入総額(億)	地方債現在高(億)	積立金(億)	財政力指数※	公債費比率※
昭和60年	64,076	188	108	55	1.126	9.7
平成1年	109,889	295	126	133	1.449	5.5
平成10年	126,057	516	442	218	1.443	9.8
平成19年	156,532	533	285	270	1.610	9.9

数字は各年度の決算カードから抜粋、歳入総額、地方債現在高、積立金額は下8桁四捨五入。人口は年度末3月31日現在の住民基本台帳に基づく人数。

シダンゴ山ハイキング



【西丹沢・シダンゴ山】標高：758m

丹沢大山国定公園に属する初心者向けの展望の良い山です。5月に雨で中止になりましたので、今回はリベンジです。

みなさんの参加をお待ちしています。

1. 日時 10月3日(土) 午前7時集合 *時間厳守
2. 集合場所 新浦安駅改札口付近 *雨天の場合は中止
3. 持ち物 昼食、水筒、タオル、防寒具、雨具、カップ、着替え、非常食等 *歩きやすい服装で
4. 行程 *徒歩約3時間
寄(やどりぎ)バス亭(徒歩40分)→水場(徒歩50分)
→シダンゴ山(徒歩55分)→宮地山(徒歩15分)→
宮地山入口(徒歩25分)→田代向バス停
【交通機関】JR新浦安駅→小田急・新松田駅→
富士急バス・寄バス停下車
■所要時間：約2時間30分(片道)
5. 費用 約4,000円(往復の電車代、バス代)
6. 参加申し込み 連絡先 元木 355-8526
7. 主催 日本共産党浦安東部後援会

【財政力指数】

基準財政収入額を基準財政需要額で割った値を過去3年間の平均値。この値が1以上であれば、収入超過であると判断され、国からの交付金は下りない。

一般的に不交付団体は富裕団体と呼ばれますが、あくまでも基準財政需要額と基準財政収入額を元に算定された結果であって、基準財政需要額が低く設定されれば、指数は高くなり、実際の財源不足・富裕を表すものではありません。財政運営の一つの目安として捉えるべき指標。

【公債費比率】

一般財源総額に対する一般財源で支払う地方債元利償還額の割合。国の指導方針は10%を超えると「黄信号」15%を超えると「赤信号」。しかし、人口増加がつづく市町村の場合、公園や学校、下水道の整備を止めるわけにはいきません。

自治体財政では、地方債は資金が不足したから債権を発行して借り入れるというよりも、住民間、世代間での経費負担の公平を確保するという積極的理由をもった「借金」です。公園、学校、下水道などの建設経費は、その建設時点の納税者だけで負担するのは不公平であって、広く利用者全体が負担すべきという考え方で発行されます。



A woman in a pink jacket and dark pants stands next to a vertical monument on a rocky hillside. The monument is a dark, rectangular stone with white text. The background shows a clear blue sky with some clouds and distant mountains.

[illegible]

播磨三枝子さん、ありがとうございました。
「あづみの風だより」楽しみにしています。